

中津川市までのアクセスMAP



中津川市までのアクセス方法

●お車でお越しの場合

東京	中央自動車道	中津川IC
288.3km・約3時間30分		
大阪	名神高速道路 → 小教JCT → 中央自動車道	中津川IC
230.9km・約2時間30分		
名古屋	東名高速道路 → 小教JCT → 中央自動車道	中津川IC
70.4km・約1時間		

●電車でお越しの場合

東京	東海道新幹線(ひかり約2時間)	名古屋駅
	JR中央本線(約1時間)	中津川駅
大阪	東海道新幹線(ひかり約1時間)	名古屋駅
	JR中央本線(約1時間)	中津川駅
名古屋	名古屋駅	
	JR中央本線(約1時間)	中津川駅

●リニア中央新幹線 中間駅及び、車両基地を整備する場所として中津川市が選定されました。東京 → 中津川IC(約50分)

中津川市はこんな街です



中津川宿 中津地区
中山道45番目の宿場です。中津川市の中心に位置し、本陣跡など史跡の見どころが多い宿場です。



馬籠宿 山口地区
中山道43番目の宿場です。石畳の敷かれた坂に沿った宿場で、毎年多くの観光客が訪れます。



花馬まつり 坂下地区
800年以上続く木曾養竹ゆかりの伝統行事です。3頭の本物の馬が参加した花取りは必見です。



もみじまつり 川上地区
紅葉の綺麗な時期に夕森公園内で開催されます。雄大な自然の中での紅葉と滝の調和が幻想的です。



東濃ひのき 加子母地区
岐阜県東濃地方の東部地方を中心に産出される銘木です。木曾ひのきと多くの神社仏閣に使われています。



付知峡の清流 付知地区
付知地区にある渓谷です。付知川の源流に位置し、付知川は青川の異名で知られる澄みきった清流です。



福岡ローマンやな 福岡地区
毎年夏には多くの観光客で賑わい、様々な方法で調理された新鮮な鮎料理が楽しめます。



杵振り祭り 麓川地区
約600年の伝統を受け次々里山のお祭りです。石段を駆け上がる神馬と花馬が見どころです。

中津川に住もう!



お問い合わせ先
中津川市役所 定住推進部 定住推進課
 〒508-8501 岐阜県中津川市かやの木町2番1号
TEL (0573)-66-1111
 Mail teiju@city.nakatsugawa.lg.jp
 Web <http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp>



中津川市の花 サラサドウタン



中津川市の本 コクヤマキ

このリーフレットは、岐阜県からの補助金を受けています。平成24年2月1日作成 岐阜県中津川市

岐阜県
中津川市
住もう!

移住・定住支援のご案内

中津川市はどんな街?



子育てしやすい街なかつがわ

中津川市では子育て中の家庭を応援しています。地域参加のきっかけとなる場や情報を提供し、地域や仲間とのつながりを広げます。

- **市内に5か所の子育て支援センター**
子育ての悩みなどいつでも相談のつてもらえます。親子ふれあいの場として、「ひろば」や「教室」を開催しています。
- **便利な情報サイト「子育てマイページ」**
子育てに関する様々な情報が携帯電話から取得できます。

子育てマイページ

お客様の年齢にあった検診のお知らせや予防接種のお知らせを配信。地域ごとの子育てイベントも簡単に検索できます。

QRコード
http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp/kyosokoku/

働くママにもパパにも嬉しい街

中津川市は工業に活気があり、地元事業所等からの求人が充実しています。育児中のママが再就職しやすいよう、サポート体制も充実させています。

- **有効求人倍率1.21%**（ハローワーク中津川管内）
岐阜県内トップ（H23.11月末現在）の有効求人倍率で、企業がより多くの労働者を求めており、就職がしやすくなっています。
- **子どもの居場所モデル事業**
公民館や集会所などを活用して、子どもたちが放課後や休日に立ち寄りやすい居場所を設置しています。

ワーカースポット

市が開発する労働者の総合窓口です。無料就業紹介所を併設し、就活支援セミナー、お困りごとや弁護士相談も開催しています。

QRコード
http://www.w-sp.net

安価な若者向けUターン者用住宅

● **Uターンの方のための施設を設備**

原則として市外からの若者（夫婦35歳以下）世帯で入居して5年以内に地域定住を希望される方。オール電化、太陽光発電、駐車場2台付月額3万円。市営住宅でも用意しております。

http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp

中津川市公式ホームページ

生活、福祉、防災、イベントに関する情報や、観光案内、広報「なかつがわ」の紹介など、中津川市に関する情報を随時配信しています。

QRコード
http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp

都会へのアクセスの良さ・歴史ある街 子育てのサポート・仕事をしやすい環境 心豊かに過ごせる中津川市に住もう!!



中津川市の新生活お役立ち情報

- **乳幼児等医療の助成**
 - 出生～中学校卒業前(満15歳に到達し最初に迎える3月31日)まで入院・外来医療費が無料。
 - 子宮頸がん、ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン接種費用無料(助成対象年齢あり)
 - インフルエンザ予防接種助成(1歳～中学生まで自己負担1,500円)。
- **子育てと仕事の両立のお手伝い**
 - ファミリーサポートセンターの会員登録をすることで子どもの送迎、預かりを援助します。
 - 利用料金への市の助成制度もあります。
- **奨学金(無利息)の貸与**
 - 高等学校、専修学校(高等過程)年額36万円以内。
 - 大学、短大等、専修学校(専門課程)年額60万円以内。
- **大学生等の地元就職を支援**
 - サポートバンクにご登録いただくと、市内企業の求人情報、就職支援セミナー、企業説明会の開催案内等をお知らせします。
- **全市光ファイバー網でカバー率100%**
 - 市内どこに住んでも高速ブロードバンド環境。
 - FTTH方式で市が各家庭までの通信環境を整えます。
 - フリースポットも60か所ですべて1番。
- **市民安全ネットワーク(メール)**
 - ご登録いただくと、携帯メール等へ気象警報、不審者情報からイベント情報まで幅広くお知らせします。
 - 欲しい情報が選択でき、住んでいる地区の情報や小中学校からのお知らせなども受信できます。
- **2つの公立病院と各地域の診療所**
 - 市民病院は高度医療の中核病院、坂下病院は地域医療の拠点です。
 - 4つの診療所のほか、全国初の官学連携による「地域総合医療センター」も設置しています。
- **小中学校耐震化を進めています**
 - 小中学校の校舎および体育館の耐震化率は100%を達成。
 - 24年度中には中学校校舎耐震化率100%を達成予定。
 - 幼稚園、保育園、高校も順次耐震化予定。
- **勤労者の住宅取得に融資制度**
 - 限度額:500万円(10万円単位)。
 - 新築、改築、用地購入に融資します。
 - 市内に1年以上居住し、かつ同一事業所に1年以上勤務が条件です。
- **太陽光発電でエコライフ**
 - 1kwあたりのシステム価格の5%を助成します(1kw当たり価格が65万円以下)。
 - 国の補助金もあわせて受けられます。
- **無料耐震診断、補助リフォーム補助制度**
 - 木造住宅の無料耐震診断制度あり(条件有)。
 - 耐震工事の助成限度額は84万円(耐震診断結果の一定基準を満たす建物)。
 - あわせてリフォームされる場合は最大7万円を交付します。
- **土地開発公社の宅地分譲**
 - 市内の分譲地の売払いをしています。
 - 仲介手数料が必要ありません。
 - ご希望があれば現地のご案内も可。

いまから農業やろまいか

- **なかつがわ就農支援セミナー(6~1月に12回程度)**
将来、農業を職業にと希望される社会人の方や、定年後の就農を計画している方などを対象に、今の仕事をしながら、農業技術の基礎知識や就農方法などを学んでいただけます。
- **新たに農業を始めた人へ応援**
 - 新規就農者に、国の給付金制度があります。
 - 農地の斡旋、研修期間内の家賃助成金制度を設けています。
 - 就農相談、関係機関との就農支援体制を整えています。

中津川へ戻ってきました

小川大貴さん 短川地区在住

私は大学へ進学する際に東京にいき、当時は卒業後もそこで暮らすことを考えていました。東京では人や物が集まり魅力的なところでしたが、一方で、空気が汚いといったものとは縁遠い日々でした。大学を出るときに少し迷ったものの、東京で生活するよりも田舎で暮らしたいと思い、故郷へ戻る事になりました。中津川市は光ファイバーも整備されており、都会と比べても何も不便はありません。そして何よりも自然が多くあります。山や川は子供が遊ぶようなところがたくさんあり、美味しく安全な食べ物や伝統文化も数多く残っていて、都会ではできない体験ばかりです。将来の子育てのこと考えると戻ってきてよかったと思っています。

中津川へ移住しました

佐藤英子さん 神坂地区在住

名古屋から新規就農者として、誰1人として知らない中津川市にやってきました。中津川市に来たの?と誰もが尋ねました。平飼いの養鶏をしながら私達一家は恵那山のふもとに神坂で生活を始めました。神坂はとても自然が美しく、川の水は澄み、山々は季節ごとに表情をかえていきます。それでいて中津川の中心地域や駅へは車で15分で行けます。たつぷりと自然の恩恵を受けながら、町へもすぐ行ける便利さ。名古屋へ通勤している人もいます。特に子育てに最適です。少人数のクラスで元気にたくましく育ち、地域の子供達は全員自分の子供の様です。地域での自分達の存在価値がすいぶんあり、隣近所で助け合っていくのは当たり前です。わたし達は、大好きな町で、毎日笑顔で元気に過ごしています。

田中省吾・浩子さん夫妻

加子母地区在住

私は石川県小松市出身で、大学時代の知人の紹介で中津川市加子母に就職し、1年遅れて妻も中津川市へ。農業を学ぶうちに、中津川市の良さや暮らし、農業者として独立し、この地に定住することを決意しました。地域の中での付き合いが楽しく、こじんまりとした中で互いにいい関係が築けており、居心地の良さを実感しています。市の最北に位置する地域ではありますが、住んでみると意外に便利で、名古屋にも近く農産物の販売にも出かけたことがあります。将来は自分達のやり方で、少量多品目の農業のモデル店になるように取り組んでいきたいと思っています。中津川市は、子育てをしながら住むにはいいところ。自然も豊か、そして個々が尊重されつつ地域のつながりも大切にされること。是非こちらに移住して地域の方々とともに中津川市の生活を楽しんでみませんか。

移住・定住の世話役です

加子母材振興会 副会長 脇坂紀朗さん 加子母地区在住

加子母材振興会の設立のきっかけはH17年の市町村合併。林業関係の各団体の取りまとめを村役場で行っていた当初の目的は、大きな木を育て残すことでしたが、木の良さを知っていただくためのモデルハウスが予想以上に反響を呼びました。そのため今では、「加子母(中津川市加子母地区)で里山暮らし」というテーマで、里山での生活が体験できるイベントの企画や実施、具体的な田舎暮らしの情報提供などを通じて中津川市で田舎暮らしをしたい方の支援をしています。中津川市の良さは、人と人のつながり。名古屋にも近く、日本の真ん中に位置し、三大都市にも行きやすい。病院もヘルパーステーションも、温泉も遊ぶところもあり、地理的にもいいところ。是非一度、田舎暮らしを体験してみませんか。